TCW-1494A(21060)

メーカー管理用です。

施工説明書

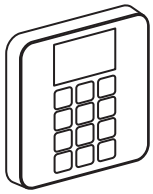
設定リモコン

シャワートイレ用

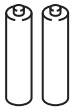
設定リモコンの壁取付けはしないでください。

設定リモコンはシャワートイレ本体のトップカバー内部の設定リモコン格納部に格納します。
お客さまのご要望により、施工業者さまが設定リモコンを壁に取り付ける場合は、
【設定リモコン壁取付けセット】を開封し、取り付けてください。

部品の確認

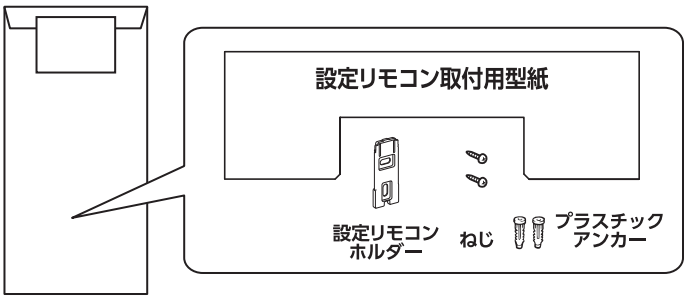


設定リモコン



電池
(単四形2本)

必ずお客さまへお渡しください。



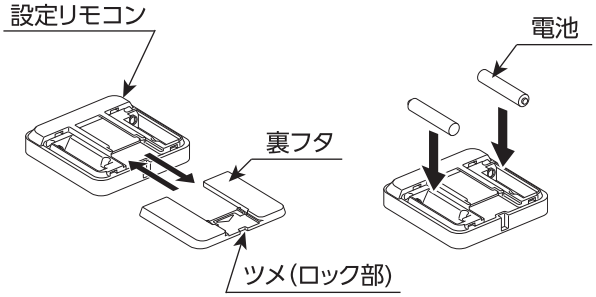
設定リモコン壁取付けセット

1 電池の装着

リモコンの裏フタを外し、付属の電池
(単四形2 本)を入れる。

※ 裏フタを外しにくい場合、マイナスドライバー等の
工具でツメ(ロック部)を押えて外してください。

注意1参照



2 時刻を合わせる (詳細は裏面の「操作方法」をご覧ください)

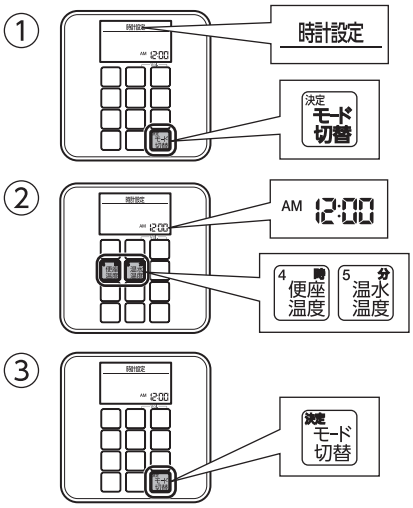
① 画面が「時計設定」になるまで
【モード切替】を押す。

② 【時】【分】を押して時刻を設定する。

※ AM(午前)、PM(午後)があります。
※ 時計の精度は常温(約25℃)で月差±1分以内です。

③ 【決定】を押して時刻を確定させる。

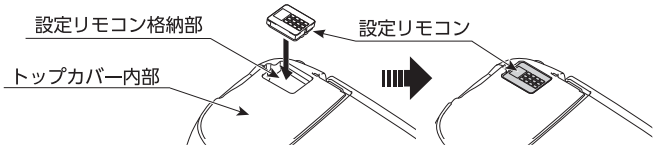
※ 約1分後に通常の画面に戻ります。
※ 再度【決定/モード切替】を押すと時刻の確認ができます。
※ 【モード切替】と【決定】は同じボタンです。



3 設定リモコンを格納する。

設定リモコンを、本体トップカバー内部の
設定リモコン格納部に格納する。

※ 便座、便フタを閉じた状態で作業してください。



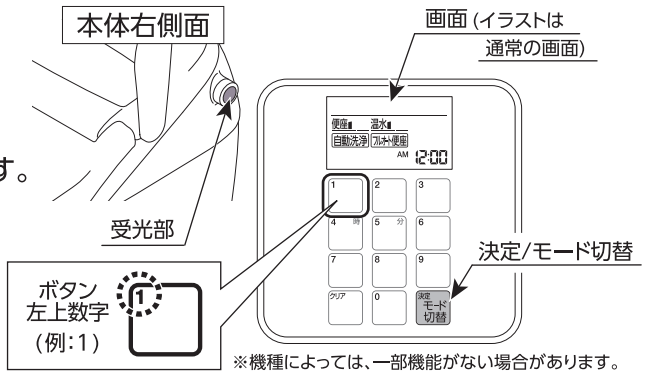
商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで　ナビダイヤル　TEL 0570-017-173
受付時間　平日 9:00 ～ 18:00　土・日・祝日 9:00 ～ 17:00 (ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く)

操作方法

① 本体の受光部に向けて操作する。
② 【決定/モード切替】を押す。

[コード入力をする場合]

① 画面が「コード入力」になるまで【決定/モード切替】を押す。
② ボタン左上の数字4桁を押してから、【決定/モード切替】を押す。
※ 約1分後に通常の画面に戻ります。
※ 【モード切替】と【決定】は同じボタンです。
※ 再度【決定/モード切替】を押すと通常の画面に戻ります。



快適機能の設定はしないでください！

■快適機能の設定はお客さまにお任せください。

シャワートイレの快適機能は、お客さまのお好みで設定する必要があります。したがってできる限り、お客さまで設定するようお願いいたします。
もし、施工業者様で設定する場合は、お客さまに設定した機能とその機能説明をお願いいたします。
特に節電機能は、お客さまが意識していないと、便座が冷たく感じる場合があります。

快適機能とは

お客さまにシャワートイレを快適に使用していただくための機能です。設定リモコンのボタンで機能の設定をします。

《 設定初期化の方法 》
①画面が「コード入力」になるまで【モード切替】を押す。
②【0312】と入力して【決定】を押す。

※ 機種によっては、一部機能がない場合があります。

併設されたシャワートイレの誤作動を防ぐために

シャワートイレを併設する場合は、他ブースのシャワートイレも反応し誤作動を起こす恐れがあります。
このような場合は、お買い上げの設定リモコンを使い信号変更ができます。設定リモコンの発信信号と、シャワートイレ本体の受信信号を共に変更してください。

1. 設定リモコンの発信信号の変更
①リモコンの電池をいったん外します。
②下図の信号表に応じたボタンを押しながら、電池を取り付けそのまま 6 秒保持します。

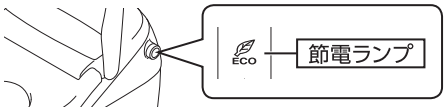
コード No (信号) ※1	操作ボタン ※2 (左上数字)	電池マーク 点滅回数	押し時間 (s=秒)
カスタムコード 0	0	4 回点滅	6.0s 間
カスタムコード 1	1	1 回点滅	6.0s 間
カスタムコード 2	2	2 回点滅	6.0s 間
カスタムコード 3	3	3 回点滅	6.0s 間
カスタムコード 4	4	5 回点滅	6.0s 間
カスタムコード 5	5	6 回点滅	6.0s 間
カスタムコード 6	6	7 回点滅	6.0s 間
カスタムコード 7	7	8 回点滅	6.0s 間

※1 お買い上げ時、「信号 0」となっています。
※2 機種によっては、一部機能が無い場合があります。

③発信信号が変更された時、リモコン液晶部左上の電池マークが点滅します。
（変更された信号により、点滅回数は異なります。）

2. 本体の受信信号の変更
①変更する機器の電源プラグをいったん抜きます。
②再度電源プラグを差し込んでから、10 秒以内に【節電】を 10回以上連続で押します。
③ **節電を《設定初期化の方法》に従い、必ず切に戻してください。**
④節電ランプが消灯したことを確認してください。

注意2参照



注意 1

●電池のプラスとマイナスの向きを、間違いのないように入れてください。
●電池は、古いものと新しいものを混ぜて使用しないでください。
●同梱の電池を使用してください。

注意 2

●この作業は、屋内(設備)のブレーカーで電源の入／切を行わないでください。
※同時に複数機の電源を入れると、他機の受信信号も変更される恐れがあります。
※機種によっては、設定できない信号があります。